





し



拾遺愚草

しるあまのまき乃掃やうりぬん
まぬらう神もねむいせき雲の
山をこめつじけきくあふ雲れ

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

同
凡河原

古今遊頭

打候まき乃掃やうりぬん
神よりお月まき乃掃やうりぬん
歳作せくをり水の若うけ

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

同
凡河原

拾遺集四

歳作せくをり水の若うけ
月朝の雪まき乃掃やうりぬん
かきまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

新古今冬

かきまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

千載冬

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

壬生二系中

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

新古今上

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

拾遺集四

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

山家集下

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

後古今冬

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

風雅雅中

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん
あろあまのまき乃掃やうりぬん

中絶言家持
若原基俊

新葉冬

後をまたたけり此の風をぬき ちんちんちんちん 冷泉道玄

拾玉集六

うらたけいつとあきさきものあき ちんちんちんちん 六中絶言

新葉冬下

あすもあふ山採戸に入日さ ちんちんちんちん 酒好法師

新古雜下

いつくまもまきふゆ世にさす ちんちんちんちん

拾玉集二

くやうりか冬よるまゆとつけ ちんちんちんちん 法華意

新載林祇

まろこのむ白き此の奥山乃 ちんちんちんちん

壬生二上

浦風は花もよきぬ雲風吹 ちんちんちんちん

山家集下

山さよよあけあけく復ちん ちんちんちんちん 順正院法皇

玉葉雜三

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

山家集下

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

拾玉集一

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

拾遺集上

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新勅秋下

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

月清集上

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

後拾遺冬

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

風雅書下

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

同冬

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

同冬

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

拾玉集四

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

長秋詠集

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

山家集下

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

拾玉集四

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

月清集下

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

玉葉春下

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新古書下

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

後拾遺冬

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新古拾遺二

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新古拾遺二

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新古拾遺二

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

拾遺雜下

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新古冬

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新葉離別

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新古書

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

風雅雜中

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新古書

あそ風うきま山さこの居れ ちんちんちんちん

新勅意一 ちん 藤原のむせの河原にあらはれ ちりやまむい源もも那 権中納言長方
壬生二系下 あり雲のおきて侍りま別ちよ ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
新拾遺一 けりよりのちやまはあつりけん ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
後古秋上 君うこぬつてきた証とあらはれ ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
新葉集下 校よりいあさきさきいもあのみま ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
拾遺集二 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
新勅意上 けりよりのちやまはあつりけん ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
後千系下 かくちりけは終るせんつてさきも ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
拾遺集三 山あさきはさき乃とまのく香燈を ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
後千系上 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
風雅秋中 夕まむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
玉葉冬教 秋のぬるは清けあはれ ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
拾遺集四 けりよりのちやまはあつりけん ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
新勅意下 ありやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
同尺教 芥のえも枝やまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
千載意一 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下

拾遺集一 秋風よりのちやまはあつりけん ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
壬生二系上 夕まむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
新古友 石のへは清水なるを柳うけ ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
風雅雜中 山あひよたりちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
玉葉冬 山後の新けはるちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
後拾遺下 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
山家集上 いそちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
風雅雜下 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
拾遺集五 ありやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
新勅意二 けりよりのちやまはあつりけん ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
拾遺集六 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
山家集下 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
新勅意四 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
壬生二系上 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
同下 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
風雅冬 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
拾遺集七 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下
新勅意下 ちりやまむい源もも那 ちりやまむい源もも那 集持院贈来下

頼朝

三

熊野法皇

拾玉集二

りかきさき川はくくはね也

大江千雲

後拾遺集

初きて波立くくくくくく

あつふきうん松風

前開皇政大

玉葉集

りかき乃極乃まきまき

あつふきうん松風

平公誠

詞花集下

あつふきうん松風

あつふきうん松風

最直法親王

新葉集上

吹つあつふきうん松風

あつふきうん松風

皇太后

後拾遺集

吹つあつふきうん松風

あつふきうん松風

大僧正

後拾遺集

吹つあつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

拾遺集

吹つあつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

吹つあつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

拾遺集

吹つあつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

山家集上

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

新葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

玉葉集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

後拾遺集

あつふきうん松風

あつふきうん松風

順徳院

壬生二不上 雜言三好まふはひの常あつて 志すやまらふ心なれど人
 新葉秋上 止の裡はゆきもぬき 種ありん 志すいふまらふ心なれど人
 壬生二不中 天はるる月は情あふりて 志すいふまらふ心なれど人
 新拾冬 吹く風ののけは流雲や 志すいふまらふ心なれど人
 拾遺草上 かりは常よとぬ 流雲は常 志すいふまらふ心なれど人
 新古上 又月をば雲より月の情を 志すいふまらふ心なれど人
 後千反 情のむけはむきもなきやと 志すいふまらふ心なれど人
 拾遺自外上 ありてはぬきかしのなきを 志すいふまらふ心なれど人
 拾玉集二 おもていふもいふもいふも 志すいふまらふ心なれど人
 新拾雜上 ひれてはぬきかしのなきを 志すいふまらふ心なれど人
 新古上 春は情ののけは流雲や 志すいふまらふ心なれど人
 壬生二不上 とまらふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 玉葉雜一 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 拾玉集六 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 古今大和 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 後撰雜二 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 壬生二不中 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人

後拾遺上 このはむねのまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 後千反 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 壬生二不中 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 金葉集 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 新拾雜上 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 後千反 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 玉葉集 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 拾遺草上 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 風雅雜下 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 新葉草上 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 月清集上 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 後千反 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 拾遺草上 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 同中 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 山家集上 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 拾遺草上 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人
 新千反 志すいふまらふ心なれど人 志すいふまらふ心なれど人

大紅彦彦

源後頼朝

良羅法師

大僧正

式部卿

後千反

新撰拾遺尺教

雲よりもさすはくはいてくみよ ちうも月をそをわわつ 羨窓四師

新撰集上

かきり世らうら川乃んまき ちりも月はくそわん 中務大臣良賢

拾玉集六

忍れと川一人うきうらもあき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰拾遺三

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

後拾遺集

むくしてさあきいひさきよ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

拾玉集二

こいひよあきさきいひさきよ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

月清集上

山下風は人やいさきさきよ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

後拾遺集二

とくさきさきいひさきよ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集三

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

壬生二上

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

同

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

月清集下

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

拾遺集三

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

後古春下

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

壬生二中

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

風雅集下

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

拾遺集五

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集二

いしりと思ひあせよそのわ ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

拾玉集六

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

同四

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

壬生二上

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

拾玉集六

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集三

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

古今集一

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

後撰集四

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰拾遺集

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

明石

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集一

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集二

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

拾遺集五

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集上

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集下

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

後撰集四

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

拾玉集四

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集三

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集二

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集一

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集上

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

新撰集下

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

後撰集四

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

拾玉集四

かきり世らうら川乃んまき ちりも月をそをわわつ 中務大臣良賢

孫古志二

あけ乃乃さるははくむのあひ
ちのさるははくむのあひ
後古羽院書

山家集

まきんをかきつる秋の夜もす
あけ乃乃さるははくむのあひ
後古羽院書

孫拾秋下

月よゆく遠きなりは衣
あけ乃乃さるははくむのあひ
後古羽院書

新古志八

さうろも尾をたうは思ひ草
あけ乃乃さるははくむのあひ
二平法親王書

新後雜上

思ひ草をあひてさるは花も
あけ乃乃さるははくむのあひ
二平法親王書

拾玉集三

引くもさるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

新後志一

人志れを思ひのあけ下さる
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

月清集上

清室山露のひる乃つれなす
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

拾遺草下

さそちれ思ひのあけ下さる
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫古志七

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫後撰秋

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

同霧旅

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

風雅秋下

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

新子雜下

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫拾秋名

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

若菜上

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

新子秋上

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫拾志二

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

子載名

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

月清集上

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

新葉秋下

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

拾遺草下

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

拾遺草上

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

拾玉集七

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

新子秋上

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

新拾志三

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

新古志二

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

拾玉集六

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫拾遺草

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

野分

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

子載名

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

拾遺草上

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

壬生二上

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

後撰志三

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

孫

あけ乃乃さるははくむのあひ
あけ乃乃さるははくむのあひ
西園寺書

後撰志三

源俊賴書

鴨長明

後撰志三

廣義門院

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

後撰志三

山家集

拾遺負外

千載志二

拾玉集四

明石

拾玉集一

風雅志三

月清集下

千載秋雅

新秋雅集

玉葉雜二

拾遺集上

新秋拾秋下

須磨

新秋拾下

新秋志二

新古志三

新秋拾友

今更何人かをけしむらん 志のこころをたたくまに

秋風乃る人葉もあぬ白雲と 志のそのこころをたたくまに

かりける洞と人の心はたつと 志のこころをたたくまに

法乃風と林はまうとくわむせ 志のこころをたたくまに

海はまうとくわむせとくわむせ 志のこころをたたくまに

物ありふとくわむせとくわむせ 志のこころをたたくまに

海はまうとくわむせとくわむせ 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

まのこころをたたくまに 志のこころをたたくまに

伴野泊後

新勅巻一

同巻二

新拾巻二

千載雜上

玉葉巻

山家集下

千載秋上

長秋詠塵

山家集下

拾玉集六

新後古巻三

後古巻傷

新後拾雜

新後巻三

古今誹諧

拾遺巻二

新拾巻四

古今巻四

後拾巻三

後古巻傷

拾玉集四

新古巻上

拾遺巻草

新葉雜上

後拾巻三

新拾巻二

新後拾雜

玉葉旅

新後拾巻三

推中

後古春上

拾玉集四

同又

新後古巻三

後古巻傷

岩まよりあつる方よりまきむら ちりあきをかきかひぬらん

よきしにかりまもあまふれや ちりあきをかきかひぬらん

海士のうらみうらみうらみ ちりあきをかきかひぬらん

いんたるをたかきまきせの海 ちりあきをかきかひぬらん

あやあやうたかきまきせの海 ちりあきをかきかひぬらん

けしあやうたかきまきせの海 ちりあきをかきかひぬらん

ねとまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

存の西のまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

まきまきまきまきまきまき ちりあきをかきかひぬらん

曾孫好忠

濟明天皇

馬内侍

貫之

八條院と君

権中絶言通俊

新撰古雅中

君みよとくねわつちる玉章と

あつともむのつとつと

大庭隆時

新撰秋下

秋とくたつて松のまろく

あつともむのつとつと

行成法師妹

新撰千景傷

三十日ありりちちのつと

あつともむのつとつと

源俊頼朝臣

新撰子載尺教

松よつちよひはちる乃ち

あつともむのつとつと

法成運

新撰千尺教

あつともむのつとつと

小侍従

新撰尺教

いさきう月ちんりよむ

あつともむのつとつと

大僧正忠深

新撰千尺教

七十乃ちち方ちるう

あつともむのつとつと

治部卿通俊

新撰十載冬

とつちて山のちる雪

あつともむのつとつと

同

新撰山家集下

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺雜

あつともむのつとつと

同

新撰後撰雜

あつともむのつとつと

同

新撰古林下

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺集七

あつともむのつとつと

同

新撰後撰集六

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺集二

あつともむのつとつと

同

新撰風雅中

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺紙

あつともむのつとつと

同

拾遺集二

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺集

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺集四

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺集紙

あつともむのつとつと

同

新撰子載紙

あつともむのつとつと

同

拾遺集六

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺紙

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺集三

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺集

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺集

あつともむのつとつと

同

拾遺集草

あつともむのつとつと

同

拾遺集又

あつともむのつとつと

同

拾遺集草中

あつともむのつとつと

同

新撰子載二

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺一

あつともむのつとつと

同

拾遺集一

あつともむのつとつと

同

同四

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺上

あつともむのつとつと

同

新撰拾遺教

あつともむのつとつと

同

類集

類集

手習

秋古志二

後衣三

後後撰書下

後古賀

拾遺集七

拾遺集五

壬生二品上

後拾遺集上

拾遺集四

新撰古新句

千載秋下

金葉秋

後千載上

新撰古秋下

壬生二品上

千載秋下

玉葉秋上

力をそけい川のしるき

深川なきつこくはるき

まよばしゆいひさき

ゆりまきゆいひさき

かきりまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

さ月まきゆいひさき

あらしあきゆいひさき

ゆりまきゆいひさき

松風乃いさきゆいひさき

こぬまきゆいひさき

ゆりまきゆいひさき

さもいさきゆいひさき

他人の秋乃いさきゆいひさき

吹まきゆいひさきゆいひさき

秋乃いさきゆいひさき

文城野のいさきゆいひさき

秋のいさきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

あうまきゆいひさき

二條院燈塔

道安孫政元

推大細言忠信

つゆき

瞻面上人

梅茶使信年

賀茂政事

源雅光

今初院元

大徳言氏

覚延

大徳言氏

大徳言氏

大徳言氏

大徳言氏

大徳言氏

大徳言氏

大徳言氏

拾遺集三

壬生二品中

風雅秋下

同

山家集上

後拾遺集上

壬生二品中

後拾遺集上

月清集上

後拾遺集上

子載秋下

後拾遺集上

子載秋上

拾遺集章中

新撰拾遺集上

後拾遺集上

玉葉秋上

子載秋下

任吉のまきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

まきゆいひさきゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

麻乃ゆいひさき

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

院内侍

拾玉集三

我いよこの世中の思ふいふ

基俊

玉葉秋下

あふまはなりとどねん小倉君

并乳母

夕雲

あつらふもあけき秋の山人を

たつね

古今秋上

山里の秋もさきかひひつれ

式子内親王

山家集

山里を衣うりやと人しとく

千載雅上

みくくや秋のつとつと地

指中絶言師俊

玉葉集下

秋つらまふの山は雲をた

八条前太政大臣

千載雅下

あふまはなりとどねん小倉君

山家集下

あふまはなりとどねん小倉君

長秋詠藻

あふまはなりとどねん小倉君

拾玉集三

あふまはなりとどねん小倉君

千載秋下

あふまはなりとどねん小倉君

同

あふまはなりとどねん小倉君

月清集下

あふまはなりとどねん小倉君

同

あふまはなりとどねん小倉君

同

あふまはなりとどねん小倉君

同

あふまはなりとどねん小倉君

同

あふまはなりとどねん小倉君

同

あふまはなりとどねん小倉君

壬生三上

秋くく山四けいふ音のせと

崇徳院御製

新拾文

さ月山うまぬりこそす大

拾遺雅下

あふまはなりとどねん小倉君

うけり

千載文

小秋原まゝに秋のぬえ秋の

花京敦仲

拾遺草上

いふあんとあけきととと

月清集上

足引乃山の雲りぬえぬ

後古色一

ゆきまひのものまはれ

拾遺草下

あふまはなりとどねん小倉君

詞花意下

わつこひあひそめてもゆき

後拾遺雅二

あふまはなりとどねん小倉君

同秋下

あふまはなりとどねん小倉君

拾玉集四

いふのつとあけきととと

同七

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同四

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

山家集上

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同四

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

同三

あふまはなりとどねん小倉君

山家集上

人こつとかりて雷とみろをま

金葉雜上

三益山神のまうけいりまう

玉葉雜四

山里れ秋のまうけいりまう

拾玉集七

おもてまうけいり山の初時

山家集上

とりしつらわらけれもるる

月清集下

其日山松乃露よまうけいり

拾遺五草

其日山朝日待回乃あはの

後子律祇

人よりへをまうけいりすの

古今雜上

とめりまうけいりまうけいり

拾玉集三

やまごとのまうけいりまうけいり

風雅秋上

旅ねまうけいり中山のまう

月清集下

ひりりまうけいり入りか

後子律上

著てけれ乃まうけいり

拾玉集一

秋つまうけいりまうけいり

新葉律祇

つらまうけいりまうけいり

壬生二系上

月城乃と山路の本まうけいり

長秋詠藻

其日山まうけいりまうけいり

後拾秋上

秋まうけいり山乃まうけいり

新葉律祇

つらまうけいりまうけいり

壬生二系下

足引れ山のつり時まうけいり

後拾遺野縁

男の人ありまうけいり

拾玉集又

まうけいりまうけいり

同八

あまのまうけいりまうけいり

同二

あまのまうけいりまうけいり

同六

あまのまうけいりまうけいり

拾遺貞外上

あまのまうけいりまうけいり

後古秋上

あまのまうけいりまうけいり

後撰雜三

あまのまうけいりまうけいり

壬生二系上

あまのまうけいりまうけいり

拾遺貞外

あまのまうけいりまうけいり

詞花秋

あまのまうけいりまうけいり

新拾秋上

あまのまうけいりまうけいり

後拾秋下

あまのまうけいりまうけいり

後拾遺傷

あまのまうけいりまうけいり

壬生二系上

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

同

あまのまうけいりまうけいり

類聚

十三

新葉實光

後法寺元大

後三条院

橋為仲

中宗師宗

中宗師宗

入道右大臣

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

能因法師

風雅秋上

秋心まじかきくひふくしの秋心
あつこもよきふるもほろりた
法橋師昭

秋葉秋上

かけいろこもあらしまつやねん
あつこちりのゆき草花
中納言実季

後拾遺秋下

をく霜もうつらとんと秋葉の
あつこもよきふるもほろりた
法橋師成

後拾遺秋下

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

長秋詠藻上

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後千恋一

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後拾冬

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

詞花恋上

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

風雅秋上

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

壬生二系中

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古恋一

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

風雅恋又

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後千恋上

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古恋三

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古恋上

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古恋三

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

拾遺恋果

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古冬

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

古今秋下

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後千恋四

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古冬

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

拾遺雅下

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

子秋秋上

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古恋二

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後千恋上

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古恋二

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後古恋二

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

拾遺恋四

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後拾秋上

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

風雅恋一

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

新葉恋三

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

詞花恋下

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後千恋一

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

あつこもよきふるもほろりた
あつこもよきふるもほろりた
從行家

後千恋一

後千恋一

後千恋一

新撰古今一

るの他はみづくさうつむ草の世

あつたうては枯葉ぬつき

如願法師

新撰古今二

昔はしむ山岩け志水石信と

あつたうつものかきさうりや

按家使と通

新撰古今三

小秋あつた今は露のむらうと

あつたうては枯葉ぬつき

永福門院

風雅雜上

山川の若月よ秋のむらうと

あつたうては枯葉ぬつき

板原基雄

竹河

よそよそへりきりありとさき

あつたうては枯葉ぬつき

西住法師

手載志二

手抄乃よよみうろ朝ぬみ

あつたうては枯葉ぬつき

大中納言實直

月清集上

かせよひと池乃岸うとよれと

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

新撰古今一

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

後撰冬

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

新撰古今一

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

古今志三

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

同志二

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

夜衣四

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

新撰古今一

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

玉葉志二

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

金葉志上

谷川乃うらふあめとさうりや

あつたうては枯葉ぬつき

中納言實直

古今志二

冬川のうらふあめとさうりや

あつたうては枯葉ぬつき

前納言經繼

新撰古今一

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原基雄

同志二

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原基雄

新撰古今二

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

後撰冬

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

拾遺愚草

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

拾玉集三

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

同一

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

後千友

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

壬生三上

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

風雅雜上

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

新撰古今上

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

新撰古今一

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

後古社上

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

月清集上

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

新撰古今二

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

後撰冬

あつたうては枯葉ぬつき

あつたうては枯葉ぬつき

板原極務政

後撰卷三

葉をわくはるきと出のる露

あつらひのうらやまのふり

源中心

後古秋上

秋のまはれとてうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

紀時文

同卷一

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

三吉親秀

新撰古卷五

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

康賢の母

新撰卷一

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

ふみかた

新撰卷四

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

祝部成長

後撰卷四

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

順徳院御製

新撰卷

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

藤原頼朝

後古冬

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

光朝筆

同卷一

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

曾孫好忠

拾遺秋

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

有義親王

後撰秋下

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

為兼

風雅雜中

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

右大臣

壬生二不上

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

道安法師

後撰拾秋下

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

安藤院御製

新撰風雅上

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

安藤院御製

新撰卷二

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

安藤院御製

月清集上

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

持大納言

風雅卷八

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

後三位

玉葉雜

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

式部卿

新撰卷

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

如願法師

壬生二不上

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

藤原通言

新撰卷一

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

押小法師

新撰離別

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

友原仲實

新撰卷八

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

同

拾遺風上

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

一条内大臣

新撰卷上

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

人丸

新撰古卷一

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

侍従

新撰古秋下

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

源師賢

金葉冬

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

大徳師

河花秋

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

常陸守

新撰秋下

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

大徳師

壬生二不上

あつらひのうらやまのふり

あつらひのうらやまのふり

大徳師

拾遺愚草

左の松はさきけ行よと云れ ちるあふとあるを代は外

同上

あさむらり霞ぬきささる草 ちるさひゆる海柳か

壬生二系中

かちやく浦の毛雁下風り ちる紅雲や煙ちる人

拾玉集二

のうづまよの難風吹と ちる川水は秋ももより

新勅雅四

あつとく後名の橋といとみ ちるゆき水はかけやまきと

壬生二系上

宇治橋や雲まれば風あけり ちるゆき水は春よりまきと

後子系又

うき事れちけはほさか山 ちるゆき水のとも由子

新古系二

あつとくはあふらまといとせ山 ちるゆき水のりもすも小

新後系三

あふ山岩子の橋とすしとせ ちるゆき水のりもすも小

新後拾雅秋

さゆり月氷雪らさふ山川乃 ちるゆき水のりもすも小

拾遺愚草

深くくもさつれまらふま柳 ちるゆき水はゆりまらふ

壬生二系下

あつれまらふさつれまらふ ちるゆき水のりもすも小

古今系三

苑すまらふよとてふいささきと ちるゆき水のりもすも小

後撰系又

きそくささとのもさつらうと衣 ちるゆき水のりもすも小

新後秋下

まらふむらさきの陰のまらふ ちるゆき水のりもすも小

拾玉集三

氷ゆき氷城やそみささくそと ちるゆき水のりもすも小

山家集半

あつらふあささつらふはまらふ ちるゆき水のりもすも小

拾遺愚草

うらりねねらふいささのさつらふ ちるゆき水のりもすも小

新後拾雅春

さつらふぬさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

山家集上

下つらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

新勅尺教

まらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

拾玉集六

津無月秋れすさつらふの月 ちるゆき水のりもすも小

同三

後吉津もあさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

新後拾系三

さつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

拾遺愚草

さつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

後拾春上

今よりさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

後拾拾春上

春日野の若葉へあつとみまら ちるゆき水のりもすも小

新後古雅上

あささつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

後拾秋下

さつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

金葉系下

さつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

拾遺愚草上

あつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

同上

あつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

後古系一

あつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

後千系二

あつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

後古系上

あつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

拾玉集二

あつらふさつらふさつらふ ちるゆき水のりもすも小

大徳寺龍泉
光俊師下
拾遺愚草
明白大政大月

後撰撰尺教

月影やほのろそそとつらん ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄雅中

文のけりねまきまきとつらん ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄冬

いそと文ねんき ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

風雅秋中

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

同秋下

一とまり山嵐をさききり雪の ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

壬生二系上

ちとまり山嵐をさききり雪の ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄雅一

高野山あくまて人の回すも ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾遺愚草

いと波乃ひきまらぬ藤の香を ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄古賀

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄尺教

くさきねたまよひの雲の晴ぬれ ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集三

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄拾遺上

いつくそと梅の匂いと春ぬれ ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集二

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

千載志二

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集七

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

後古尺教

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

壬生二系上

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集四

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新葉志一

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

後古志四

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集六

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

同又

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

長秋詠藻上

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄秋下

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

後拾遺雅三

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

後子雅中

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄雅中

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

山家集下

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

後古雅中

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

玉葉志一

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄秋下

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

後拾遺雅三

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

後子雅中

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄雅中

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

山家集下

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

法橋春樹

源光行

弁乳女

神祇伯資茂

辨乳母

神部成仲

有原教経

前中絶言為忠

拾玉集四

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

壬生二系上

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

後古尺教

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集七

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

千載志二

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集三

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄拾遺上

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集二

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄尺教

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾玉集三

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄雅中

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

風雅春上

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

千載志二

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

拾遺愚草

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

新抄春上

あつらふり雲もからぬ山乃雪 ちのよたたく孝の松風 法橋春樹

類句し

七

惠善法師

拾遺愚草

いづるはまの山乃

あつてもつるあつても

大納言信

拾遺負外

旅ゆふの神もぬる

あつてもつるあつても

よる人

壬生二不上

口きくむる山ト水

あつてもつるあつても

平時村

新後雅上

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

必融院

拾遺負外上

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

兼内大臣

新後拾秋下

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

新古賀

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

風雅春中

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

玉葉雅一

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

強古春下

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

壬生二不上

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

新勅物名

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

新拾秋下

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

拾遺愚草

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

玉葉文

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

強千恋二

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

同雅上

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

玉葉雅二

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

子裁文

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

新千尺教

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

拾遺愚草

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

新後古雅

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

古今春下

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

新花其

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

新古意

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

大和池

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

玉葉春上

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

長秋詠澤

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

強古春下

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

新古秋上

あつてもつるあつても

あつてもつるあつても

中納言

漢十卷二

いひ初ぬ袖を中くまみりて

あつらふるなほゆりたのし

保信明範

拾玉集六

くゆりくゆり人なまのよひはま

あつらふるまきつゆのよひはま

中絶三葉集

玉葉春下

様ふはあそびふくかろふも

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後拾雅

風よりうらうらう晴れぬ風を

あつらふるまきつゆのよひはま

俊頼範

同物名

涼風の浦をまきつゆのよひはま

あつらふるまきつゆのよひはま

俊頼範

拾玉集三

松風の真よりうらうのほ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

玉葉冬

風よりぬれぬうらうのほ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

同雅三

よせうらう浦風あきつゆのほ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後衣四

いもろあやをえの梅をま

あつらふるまきつゆのよひはま

人丸

風雅春上

わろくうらう木うらう梅

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後衣四

右條もみもさう川のま

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

新古雅下

老よりゆきまきつゆの松

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後古雅中

家のまきつゆの梅をま

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後撰雅二

あつらふるまきつゆの梅

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後拾遺雅三

河あよりうらうてな乃ゆ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

拾遺雅春

さうらうさうさうさう

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後古雅下

よせうらう浦風あきつゆ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

新古雅二

涼風の浦をまきつゆのよ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

拾玉集五

大嶽乃みゆりうらう風

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

新葉秋上

住吉れおをぬりてまき

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

新勅意二

我意の涼の風をぬりて

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

新子神祇

我のむきつゆの風をぬ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後千雅中

世はうらう涼のまきつゆ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

玉葉雅又

いよせえさうさうさう

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後拾雅中

はらうらうの中心つゆ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

千載尺教

いされよき世は涼をぬ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

新千雅中

涼のぬきつゆの風をぬ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

同雅上

よせうらう浦風あきつゆ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

新古雅下

うらうさうさうさう

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

千載神祇

かそよれはとせ涼をぬ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後千雅中

涼のぬきつゆの風をぬ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

金葉春上

乃られよとせ涼をぬ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

後千雅二

さのぬきつゆの風をぬ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

新葉雅下

つらうらう浦風あきつゆ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

玉葉冬三

はらうらうの風をぬ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

拾遺意一

あつらふるまきつゆのよ

あつらふるまきつゆのよひはま

余道三葉集

類聚

拾玉集一

浦てあふくくく西はまるとも
あふくくくくくくくくくくく

同七

身は枯くは法はあふくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

拾玉集六

世布はくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

風雅秋下

山はくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

強千尺教

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

同文

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

明石

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新葉冬

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺五

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

拾玉集五

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

同

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

金葉あふ下

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

後古雜別

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

壬生二下下

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

玉葉雜八

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺上

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

壬生二上上

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

同下

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

玉葉雜六

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

月清集下

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

同雜別

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

強十器様

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新千恋三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

後古器様

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

同雜下

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

同文一

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

風雅雜下

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

新拾遺三

あふくくくくくくくくくくく
あふくくくくくくくくくくく

死員之
大徳言信
源孝行
素運法師
後二人
大徳言信
源孝行
素運法師
後二人
大徳言信
源孝行
素運法師
後二人

新勅志一 かく山初めう雲片たつれ ちうぬひまゆひさるふ ようふん
 拾玉集又 海よりそ又ありさるまき物 ちうぬふんちうりうみん 基俊
 後撰撰三 三嶋江乃入いよきさうさめ ちうぬんともあひつりし 花園院御衣
 新子志三 わらわし今初の名跡乃がさめ ちうぬまを又あめり 赤大御言云任
 後古尺教 るれこの探くららひの世世も ちうぬすもさうまみみ 中務忠良
 新葉雜中 おもさう指の杜れ名跡とも ちうぬさうれとのんふ 法服慶
 後撰撰中 おひ何さぬちうれの事さうふ ちうぬをさうさうさうれ 兼好法師
 新子志二 尺さひ江乃名のまひたさうさ ちうぬれんはさきさうさ 後九条南宮
 新子志一 浦内またこれ輝さひくとも ちうぬまんまうさうさ 貫之
 新拾志四 君さうさかえいと感さうさ ちうぬまうさうさうさ 貫之
 壬生二系中 秋さうさくともわじさうさ ちうぬさうさうさ 貫之
 後古志 打さひくさうさくともわじさうさ ちうぬさうさうさ 貫之
 新子志四 さうさくともわじさうさくとも ちうぬさうさうさ 貫之
 後古春上 ちうぬさうさくともわじさうさ ちうぬさうさうさ 貫之
 拾遺草上 さうさくともわじさうさくとも ちうぬさうさうさ 貫之
 金葉雜上 ちうぬさうさくともわじさうさ ちうぬさうさうさ 貫之
 新葉雜初 ちうぬさうさくともわじさうさ ちうぬさうさうさ 貫之
 新子志一 ちうぬさうさくともわじさうさ ちうぬさうさうさ 貫之

後古秋上 秋さうさくともわじさうさ ちうぬさうさうさ 貫之
 後拾志一 いそてあふさひらうのめれとも ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 拾遺負外 うつめてあふさひらうのめれとも ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 壬生二系下 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 後撰撰初 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 新子志一 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 拾遺草上 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 大和物語 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 後撰撰三 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 新葉志一 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 新子志一 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 後撰撰三 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 同 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 後千友 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 同雅集下 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭
 新子志一 ちうぬぬ中の命也これ ちうぬぬ中の命也これ 拾大御言頭

壬生二上 常少人... 冷泉太政大臣
 後千五 在信... 指中納言云雄
 新千春下 玉葉... 新院少輔
 後拾遺衣 君... 式子内親王
 玉葉三 君... 中納言為氏
 後撰衣二 君... 中納言為氏
 新勅衣一 君... 中納言為氏
 壬生二下 君... 中納言為氏
 後千秋上 君... 中納言為氏
 後撰雜一 君... 中納言為氏
 拾遺愚童 君... 中納言為氏
 新後古春上 君... 中納言為氏
 新拾遺衣一 君... 中納言為氏
 新後拾遺衣二 君... 中納言為氏
 新後古春三 君... 中納言為氏
 玉葉衣一 君... 中納言為氏
 新後衣四 君... 中納言為氏

全世... 三三
 後千五... 三三
 新千春... 三三
 後拾遺... 三三
 玉葉三... 三三
 後撰衣... 三三
 新勅衣... 三三
 壬生二... 三三
 後千秋... 三三
 後撰雜... 三三
 拾遺愚... 三三
 新後古... 三三
 新拾遺... 三三
 新後古... 三三
 玉葉衣... 三三
 新後衣... 三三

大和物語 花まよいて月よみさあふと ちかすかぬもふし神物と
 後撰撰三 こひてささねのまてうつとも ちかすかぬ種のみさし 前大僧正慈法
 新撰古雅下 月うらみあふくさあふくさあふく ちかすかぬ月けけ 後志山陰製
 新古志四 いまつて人のあふまきりのを ちかすかぬ花の上うせ 式子内親王
 新撰春上 玉ちかすかの何よもあふく ちかすかぬまきまき坂の空 中務宗良親
 新撰古雅三 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬ月日とあふくの空 平氏親
 新撰拾五 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 檀大納言
 玉葉集 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 小辨
 後撰春下 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 小入
 風雅秋中 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 永後門院
 小家集下 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 平泰時
 後古雅下 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 平泰時
 古今志一 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 道大
 後千志三 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 人まろ
 拾遺愚草 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 人まろ
 拾遺哀傷 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 人まろ
 月清集下 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 人まろ

後撰撰替 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 中納言
 拾玉集七 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 風雅秋中 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 拾遺哀傷 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 拾玉集四 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 同 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 新撰拾五 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 壬生二系上 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 新撰古三 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 後古雅中 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 新撰古下 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 壬生二系下 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 新撰古下 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 後撰撰二 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 新撰古三 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 新撰古四 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正
 同 ちかすかぬあふくあふくあふく ちかすかぬあふくあふくあふく 大僧正

同 中 大宰権帥

玉葉集下 終るるうらみの月あはれとて ちのてまをいとあつらひ 九近大坊定業

山家集下 けりぬや我れいふあはれつむまよ ちのてまをいとあつらひ 順徳院法親

新撰春下 春うらも花いづくもさき物と ちのてまをいとあつらひ 順徳院法親

後拾遺五 孫少はゆきよのそとをほくまの ちのてまをいとあつらひ 順徳院法親

拾玉集四 されもつらうらよ藍をむくの地 ちのてまをいとあつらひ 順徳院法親

後拾遺中 我うらもえいさうさかたをれと ちのてまをいとあつらひ 中務

孫少集三 ちのてまをいとあつらひとて今 ちのてまをいとあつらひ 三善康衡卿

拾玉集一 春秋のまやぶ葉をよとてま ちのてまをいとあつらひ 登善法師

新古雜別 かりうらも極をよんはせりま ちのてまをいとあつらひ 太上天皇

後古雜下 けりぬやけりぬやけりぬや ちのてまをいとあつらひ 権中納言藤原

新葉集一 福人乃入世の短き世まよと ちのてまをいとあつらひ 院法親

玉葉集下 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 和泉式部

新古雜下 けりぬやけりぬやけりぬや ちのてまをいとあつらひ 太宰権帥為経

新葉集一 今更まうらぬ物とちりま ちのてまをいとあつらひ 大は直事

新拾遺三 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 信實朝臣

新古集二 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 皇太后定業

後拾遺五 けりぬやけりぬやけりぬや ちのてまをいとあつらひ 僧行意

拾遺五上 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ

新十秋上 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 娘山内院在

後拾遺下 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 若原秀茂

同 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 大御言世

新古集四 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 順徳院法親

新葉集下 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 後三位朝臣

後拾遺下 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 太政大臣

拾玉集一 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 佛製

新古秋上 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 増基法師

新拾遺五 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 若原権衡

後拾遺五 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 伏見院法親

千載集下 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 從三位朝臣

拾玉集四 ちのてまをいとあつらひとてま ちのてまをいとあつらひ 律書回助

類白

類白

能因法師

若中納言定房

後拾遺三 せきまのつらめぬ神 友のひさる(き)候(う)る(と) 昭訓門院春日
 新葉集一 ちりなん後(あ)も(人)は(あ)ら(う)れ(ま) 友のひさる(き)物(う)る(と) 敦忠信作
 拾玉集六 わ(と)も(れ)て(や)う(う)る(人)も(中)あ(る) 友のひさる(き)も(か)ひ(や)あ(る) 右近大納長 益
 玉垂春上 霞(み)を(う)る(白)く(ら)じ(め)れ(れ) 友のひさる(き)の(を)そ(み)る(と) 源信明信作
 新拾遺春上 ぬ(ら)雪(れ)を(う)る(あ)つ(つ)梅(の)花 友のひさる(き)は(れ)を(そ)る(と) 同
 新勅集一 難波(江)の(を)も(あ)けて(海)あ(る) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) よ(う)ん(あ)る(と)
 古今志二 信(の)源(ち)う(せ)い(か)う(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 後撰夜 時(ち)を(あ)ら(わ)れ(る)を(う)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 拾遺雅秋 水(た)を(う)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 同雅下 松(と)い(と)あ(る)世(の)秋(ま)あ(ひ)は(れ) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 後古志一 友(と)あ(る)の(秋)乃(ま)上(人)と(あ)る 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 詞苑五 友(と)あ(る)も(き)て(ぬ)押(の)か(り)き 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 後撰集一 難波(女)う(る)は(ら)り(う)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 拾遺五上 月(い)と(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 月清集上 月(や)あ(る)あ(る)の(あ)人(の)西(秋)を 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 同下 七(夕)乃(秋)は(七)日(よ)あ(る)ね(た) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 千載喜下 命(あ)る(と)あ(る)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)

後古雅下 友(と)あ(る)の(西)乃(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 後拾遺三 秋(の)形(の)秋(乃)あ(る)は(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 壬生二系上 郭(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 後拾遺三 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 後千系五 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺集 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 後古志一 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 詞苑雅上 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺一 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 壬生二系下 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺二 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 玉葉集一 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺一 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 後古志一 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 壬生二系中 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 同 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺五 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)
 壬生二系中 友(と)あ(る)も(あ)る(と)あ(る)も(あ)る(と) 友のひさる(き)は(も)あ(る)も(れ) 友(原)と(あ)る(と)

後拾遺三 友(原)と(あ)る(と)
 壬生二系上 友(原)と(あ)る(と)
 後拾遺三 友(原)と(あ)る(と)
 後千系五 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺集 友(原)と(あ)る(と)
 後古志一 友(原)と(あ)る(と)
 詞苑雅上 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺一 友(原)と(あ)る(と)
 壬生二系下 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺二 友(原)と(あ)る(と)
 玉葉集一 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺一 友(原)と(あ)る(と)
 後古志一 友(原)と(あ)る(と)
 壬生二系中 友(原)と(あ)る(と)
 同 友(原)と(あ)る(と)
 新拾遺五 友(原)と(あ)る(と)
 壬生二系中 友(原)と(あ)る(と)

後古衣 里よりすまの月此の時 友ひくさうとて世 六門院小室相

後拾雅上 郭公をの月とらせむ 友ひくさうとて世 平我政

空蟬 室蟬れんよとて世のうらむ 友ひくさうとて世

壬生二系中 友乃此れとけと下時 友ひくさうとて世

山家集上 もくねはなとて世のうらむ 友ひくさうとて世

新子集上 郭公はもきりれありゆり 友ひくさうとて世

新葉名 鳴あきり紀の杜のけり 友ひくさうとて世

壬生二系上 思ふは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

新拾秋下 友乃今宵の月とて世のうらむ 友ひくさうとて世

千載名四 友乃今宵の月とて世のうらむ 友ひくさうとて世

拾遺草上 思ひは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

新拾古名 思ひは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

新古冬 思ひは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

新拾秋下 思ひは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

山家集上 思ひは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

月清集上 思ひは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

山家集上 思ひは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

同 思ひは後まわるとて世のうらむ 友ひくさうとて世

後拾冬 久望月ころうらむ 友ひくさうとて世

千載冬 玉章は個のころ心地 友ひくさうとて世

後拾冬 うつりゆくまをみよ 友ひくさうとて世

風雅尺教 うき世の風うらむ 友ひくさうとて世

壬生二系中 冬きよも秋のころ 友ひくさうとて世

同上 縁川に手をとれり 友ひくさうとて世

後拾冬 秋きりよとて世のうらむ 友ひくさうとて世

後拾冬 ぬきそわの山路乃末 友ひくさうとて世

新古雜上 衣はりあやれ人多く 友ひくさうとて世

後古雜上 衣はりあやれ人多く 友ひくさうとて世

新千秋下 衣はりあやれ人多く 友ひくさうとて世

後拾冬 吹まより月まをみよ 友ひくさうとて世

同冬一 友乃今宵の月とて世のうらむ 友ひくさうとて世

後拾冬 露見ゆてゆく 友ひくさうとて世

拾玉集七 友乃今宵の月とて世のうらむ 友ひくさうとて世

後拾冬 冬きよも衣をきて 友ひくさうとて世

後拾秋下 友乃今宵の月とて世のうらむ 友ひくさうとて世

風雅冬 友乃今宵の月とて世のうらむ 友ひくさうとて世

六門院小室相

平我政

惟宗時俊節

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

源具親

千載志一

いづれ人あや乃山の下のふ業

あつとまのまを

家院前

新後吉冬

雪つらいつも懸た人山とと

あつとまのまを

定意法師

拾遺雅秋

名ときひのひしつらうつら

あつとまのまを

源順

後撰撰雅上

何事と思ひつらうと秋月

あつとまのまを

あ開白元

風雅冬

秋月雲る待るあま

あつとまのまを

あ開白元

拾遺雅秋

りみち葉也たりとる人秋月

あつとまのまを

あ開白元

同秋

名ときひのひしつらうつら

あつとまのまを

あ開白元

拾遺五草

白河乃開れと起りいひ

あつとまのまを

あ開白元

拾玉集六

たつとすま浮世世人のあ

あつとまのまを

あ開白元

拾遺五草上

みうら乃を花なりとる

あつとまのまを

あ開白元

新勅冬

久つれ月をみりつら

あつとまのまを

あ開白元

新千念四

未くしれ風吹つら

あつとまのまを

あ開白元

新拾秋下

あきれつら月を解せ

あつとまのまを

あ開白元

山家集下

うき方乃後も袖う

あつとまのまを

あ開白元

後拾雅秋

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

千載冬

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

新拾冬

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

壬生二系中

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

月清集上

夕暮乃一むら雲乃山

あつとまのまを

あ開白元

新葉冬

秋の月をみりつら

あつとまのまを

あ開白元

玉葉冬

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

拾玉集三

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

壬生二系中

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

新後拾雅秋

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

拾玉集一

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

拾遺五草

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

拾玉集四

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

拾遺五草上

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

山家集

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

後撰冬

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

新拾雅上

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

後拾雅秋

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

風雅秋下

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

新後拾冬

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

拾玉集二

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

玉葉集四

あつとまのまを

あつとまのまを

あ開白元

後拾遺四 独めり見のこしきり神さ同 とき 今うけい今ききき 曾好也
 後拾遺三 秋風の去たの里れおきき 去れありききききき 伏見院製
 新千秋下 去れありききききき 去れありききききき 頼基稲作
 千載羈旅 後拾遺三 去れありききききき 去れありききききき 権律師
 拾遺引 去れありききききき 去れありききききき 仁貞
 凡雅雜上 今白のけひまききききき 去れありききききき 和泉寺
 拾遺志一 去れありききききき 去れありききききき 下下
 拾遺志二 かり砂と四はとくきききき 去れありききききき 権僧正
 新拾遺三 聖まてのゆもききききき 去れありききききき 前内大臣
 後古冬 行まききききききききき 去れありききききき 光俊
 壬生三系中 けりけりききききききき 去れありききききき 平義宗
 後拾遺不 仲まききききききききき 去れありききききき 侍後雅有
 同雜秋 流きききききききききき 去れありききききき 三法親實
 同冬 ありききききききききき 去れありききききき 為氏
 新千秋下 去れありききききききき 去れありききききき
 同 小倉山ありききききききき 去れありききききき
 壬生三系上 浮雲は極ありききききき 去れありききききき

後古冬 五葉りつ山を朔日きききき 去れありききききき 西園道
 新拾遺下 初春てうううううううう 去れありききききき 僧心良瑜
 後古冬 初初 日初の又ききききき 去れありききききき 若木秀茂
 五葉秋下 山の隈の夕有け初もたえき 去れありききききき 大納言雅言
 後拾遺三 加ひふんふんきききききき 去れありききききき 蓮生法師
 拾遺集四 ありきききききききききき 去れありききききき 入道
 五葉冬 一しんれ雲に雲きききききき 去れありききききき 入道
 後拾遺秋 又すありきききききききき 去れありききききき 入道
 五葉雜一 後とありきききききききき 去れありききききき 若木秀朝
 後拾遺雜上 ありきききききききききき 去れありききききき 若木秀朝
 後拾遺雜上 久堅月月のうううううう 去れありききききき 若木秀朝
 後千秋下 後てうううううううううう 去れありききききき 若木秀朝
 續古秋下 秋の去をいりきききききき 去れありききききき 若木秀朝
 續拾遺三 けりきききききききききき 去れありききききき 若木秀朝
 後拾遺冬 嵐ききききききききききき 去れありききききき 若木秀朝
 同秋下 ありきききききききききき 去れありききききき 若木秀朝
 同 ありきききききききききき 去れありききききき 若木秀朝
 拾遺集上 ありきききききききききき 去れありききききき 若木秀朝

秋の心は... 賞廬法師

拾遺愚童... 若原実秀

初は意又... 法良良持

續後撰終... 長月の... 若原実秀

拾遺負外上... うの... 若原実秀

拾玉集又... 非... 若原実秀

同二... 後... 若原実秀

拾遺遺冬... 木... 若原実秀

凡雅冬... 後... 若原実秀

玉葉冬... ひ... 若原実秀

新撰冬... ろ... 若原実秀

拾遺意童... あ... 若原実秀

金葉集上... 右... 若原実秀

壬生三上... 昔... 若原実秀

後古尺教... 三... 若原実秀

玉葉秋紙... 且... 若原実秀

後千尺教... 現... 若原実秀

拾遺意童... 歴... 若原実秀

新撰古冬... あ... 若原実秀

月清集上... の... 若原実秀

玉葉冬... 山... 若原実秀

古今醫珠... あ... 若原実秀

拾玉集六... の... 若原実秀

山家集下... 今... 若原実秀

拾玉集又... 君... 若原実秀

後後拾賀... 古... 若原実秀

古今奇不... 古... 若原実秀

拾遺物名... 今... 若原実秀

拾玉集一... 今... 若原実秀

後撰冬... 今... 若原実秀

新撰古雅... 世... 若原実秀

同神紙... 分... 若原実秀

新撰冬... 分... 若原実秀

拾遺意童... 分... 若原実秀

新撰冬... 分... 若原実秀

拾遺意童... 分... 若原実秀

新撰冬... 分... 若原実秀

拾遺意童... 分... 若原実秀

新撰冬... 分... 若原実秀

拾遺意童... 分... 若原実秀

新撰冬... 分... 若原実秀

拾遺意童... 分... 若原実秀

新撰冬... 分... 若原実秀

拾遺意童... 分... 若原実秀

新撰冬... 分... 若原実秀

拾遺意童... 分... 若原実秀

新撰冬... 分... 若原実秀

拾遺意童... 分... 若原実秀

数句し

壬生三上

八月をいふ乃中る中くし
まひる若もみぬ此れ

新千秋上

吹送風よりそ起せり
あけるあさ此秋の白露
従三位若子

玉葉交

月影のりつと見えて木立
あけくも雲のうら神れ
あ中御言釋秋

須磨

あれまうのすれあふ
まのくもを思ふ此子
泪横

新勅雅一

あとして人もよめなま
あけきほほされとつるのまき
をのりき

古今三

我をいふうれのまなま
あけきりつこひ金つるや
あ之

同

津のふ乃雅波のあれも
あけき秋と吹も件よ
あ

拾遺愚草

しのみあありひつとも
あけき秋のつよまこりん
あ

同屋

あさうれ国やいさうさ
あけき秋のさ紙わらん
あ

後撰五

ありとてまをのさる
あけきさけは枝とほめて
あ

竹河

花とて書くもつらうら
あけき秋のつよまこりん
あ

山家集上

秋の月あつれ杜の子枝
あけきさけきとあま
あ

風雅雅上

ますあひ麻まつるあれ
あけきさけきとあま
あ

後拾遺四

かくれぬあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

山家集上

色あれてあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

古今哀傷

君うう一村あつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

月清集下

一むら昔はささあひあ
あけきさけきとあま
あ

新後秋下

吹よは秋風くはいつて
あけきさけきとあま
あ

新古五一

とくあを友あつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

拾玉集四

まのあれ初あつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

風雅秋下

まのあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

拾遺愚草上

風あつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

大和拙紙

秋のあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

後千雅上

甚あつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

同種紙

甚あつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

月清集上

民もあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

風雅賀

甚あつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

後拾遺紙

民のあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

後撰五

とくあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

後古五二

はくあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

後千五二

とくあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

同

加あつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

新葉五二

あつあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

風雅交

涼やあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

新拾雅上

汲てあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

同交

あつあつあつあつあれ
あけきさけきとあま
あ

四叶

前大納言

中院道

皇太后

後醍醐院

み

常侍

大臣

西園寺

常侍

大臣

後醍醐院

み

常侍

大臣

西園寺

常侍

大臣

新古今

寄木

風雅秋中

拾遺雅秋

拾玉集四

新古今秋

晴吟

古今雜階

後撰哀傷

山家集下

新古今離別

後古今哀傷

新古今哀傷

千載哀傷

拾玉集一

新葉哀傷

拾玉集一

新後雜下

秋風吹くも色はあはれなるも... 西行法師

うらもくひ小野乃後葉吹く... 式部親王

かろみゆく世へよそ風うき... 俊成

くしけりもわらう... 道成

あふまると秋は... 道成

あひねり君も... 右大臣

つくと此田... 右大臣

あはれまてら... 右大臣

あはれぬく... 西行法師

さうとと... 道命法師

あはれなく... 贈太皇太后

あはれまき... 鳥羽院御製

あはれりも... 新待賢門院

あはれりも... 新待賢門院

あはれりも... 待賢門院

あはれりも... 待賢門院

あはれりも... 待賢門院

新千哀傷

新葉哀傷

金葉雜下

千載雜上

山家集下

拾玉集三

新古今一

拾玉集三

拾遺負外上

拾玉集六

新古今上

拾玉集七

新古今離別

月清集下

新後雜下

拾遺五草上

後撰撰春上

新後古物名

いそ我今宵... 西行法師

あはれりも... 源重泰

あはれりも... 田口重如

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

あはれりも... 俊惠法師

後撰撰春上

新後古物名

後撰撰春上

新後古物名

後古冬

ふきいれ雲方の月やけぬき 志もは日よをりかきし箱 順徳院古

同雅上

あつき花乃雲軒月やきぬき 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

新後古冬

啼きもつ外西の志も移さむと 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

壬生二系上

いろくは雲孤のぬきまぬき 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

拾遺愚草

雪落さうかりやと御菊は 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

後拾遺雅

とみもろく床はきまきま 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

新古雅上

春けぬのあまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

後拾遺雅

風をいつこり四時のおひて 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

月清集上

あまもくたきうこれか白菊 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

拾玉集

草もあもものくまきあきと 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

同

同よえ入調うこりう木の葉は 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

新後拾雅

秋よんくも白ひもそれと 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

新拾秋下

新秋の末野の草へうとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

後拾遺

うつろへい秋の木葉はとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

新千秋下

かき衣うのよ花をよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

同冬

月さかろとこれ衣をよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

新後秋下

うのうあもさうりとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

後拾遺

ぬきもけりけりよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

山家集上

かろけり種よあまよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

壬生二系中

かろけり種よあまよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

山家集上

わらわと 種よあまよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

壬生二系中

わらわと 種よあまよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

拾玉集四

くまきまよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

拾遺自外上

ころよとあまよとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

壬生二系上

秋乃田よとなく 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

新後古冬

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

同雅上

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

新古冬

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

山家集上

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

月清集上

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

玉葉冬

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

拾遺自外上

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

後拾遺

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

壬生二系下

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

拾遺雅

あまのひまは代と 志もは日よをりかきし箱 同 光嚴院

皇太后

後成

後醍醐

二系

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

法皇

山家集

玉のけ 雲のうらもとて 心せし 女房 依原休承

新後拾遺教

年多れと松ののりからぬま ちもといさくさ 依原休承

新千種下

先てせうさうひもまはいつら西の ちもといさくさ 依原休承

新古賀

ちもといさくさ 依原休承

壬生二系中

秋さそ 延長沙韻

玉葉冬

秋さそ 延長沙韻

月清集下

月清集下 今上此哥

新勅秋下

月清集下 今上此哥

拾遺五葉上

月清集下 今上此哥

同下

月清集下 今上此哥

壬生二系中

月清集下 今上此哥

拾玉集四

月清集下 今上此哥

新勅志四

月清集下 今上此哥

新勅秋下

月清集下 今上此哥

拾玉集六

月清集下 今上此哥

新勅冬

月清集下 今上此哥

新後拾遺

月清集下 今上此哥

後古冬

月清集下 今上此哥

壬生二系上

月清集下 今上此哥

拾遺五葉上

月清集下 今上此哥

拾玉集七

月清集下 今上此哥

壬生二系上

月清集下 今上此哥

新古秋下

月清集下 今上此哥

後古冬

月清集下 今上此哥

新後拾遺

月清集下 今上此哥

拾玉集八

月清集下 今上此哥

新古冬

月清集下 今上此哥

後古冬

月清集下 今上此哥

壬生二系上

月清集下 今上此哥

後古拾遺

月清集下 今上此哥

拾遺雜教

月清集下 今上此哥

後古冬

月清集下 今上此哥

新後拾遺

月清集下 今上此哥

拾玉集四

月清集下 今上此哥

頼朝

頼朝

頼朝

後拾冬

風雅冬

後拾冬

新拾冬

後千色三

後拾撰琴

壬午三平中

新百冬

新千冬

新陸集上

同雅冬

新垂冬

新千色四

新古冬

拾遺集外上

拾玉集下

後古冬

新勅

神皇正統記 卷之四 神皇正統記 卷之四 神皇正統記 卷之四

をのつゝ 徳のたまひもむじ也 ちのけさるに したす 本中 神皇正統記

とのつゝ 秋のふもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

浦まぬく けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

たのまぬく けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

いく 秋のふもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

いかに けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

ゆえに けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

大の戸 けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

一年も けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

山あけの けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

うほの けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

あつゝの けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

れさる けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

いかに けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

いかに けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

いかに けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

いかに けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

いかに けつゝあちもあつゝり ちのあつゝなる 道の法師 伏見院

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

康資五母

